

## バイオフィーストインキ・マーク制度（印刷物用） Q &amp; A

	質問事項	回答
意義	Q 1 バイオフィーストインキマークとは何ですか？	A 1 バイオフィーストインキマークは、印刷インキ工業連合会が定めたグラビアインキを対象としたマークで、インキ中のバイオマス成分量を主な基準としています。基準を満たしたインキおよび、当該インキを使用した印刷物にバイオフィーストインキマークが貼付できるものです。
	Q 2 バイオマスとは何ですか？	A 2 再生可能な生物由来の有機性および無機性原材料（化石資源を除く）です。無機性原材料としては、貝殻、卵殻、初殻由来のシリカ などがあります。
	Q 3 印刷物にもバイオフィーストインキマークを表示できますか？	A 3 はい表示できます。印刷物に表示する場合にも、インキ用のバイオフィーストインキマークと同一マークを使用します。印刷インキ工業連合会に登録した印刷会社において登録インキを使用した場合に印刷物に貼付できます。ただし、印刷時にトルエンおよびキシレンをインキに添加した場合は表示できないなど、印刷物貼付するための基準を満たす必要があります。
	Q 4 環境マークはたくさんありますが、なぜ新たにバイオフィーストインキマークを設定するのですか？	A 4 印刷インキに関する印刷インキ工業連合会の環境マークには植物油インキマーク・インキグリーンマークがあります。グラビアインキについては業界での統一されたマーク制度がないため、新環境マーク（バイオフィーストインキマーク）を制定しました。
	Q 5 インキグリーンマークとの違いは何ですか？	A 5 インキグリーンマークはインキの環境配慮レベルを表示する制度で、印刷物には貼付できません。バイオフィーストインキマークはグラビアインキでの業界での統一マーク制度として印刷物への貼付も可能としています。
	Q 6 バイオフィーストインキマークを取得することのメリットは何ですか？	A 6 バイオフィーストインキマークは、バイオマスの導入と使用溶剤の制限で複合的に規制を設けることで、より環境に配慮した印刷物を提供していることを社会にアピールできます。
	Q 7 基準をバイオマス度のみにしてはどうか？	A 7 印刷インキ工業連合会としては、他の環境マーク条件と差別化（環境レベルの優位性）するため、インキ処方および印刷時の希釈溶剤にまでコミットする事に意義があると考えます。基準は、固形分（不揮発分）中のバイオマス割合と、溶剤部分（揮発分）にはトルエン、キシレンは意図的に使用しない事としています。
	Q 8 バイオフィーストインキマークの付いている製品は環境にやさしいのですか？	A 8 バイオフィーストインキマークが貼付されたインキは、N L 規制に準拠することを前提とし、且つ枯渇資源である石油由来原料を再生可能なバイオマス由来原料へ移行させて、環境負荷の低減を図った環境にやさしいインキです。
許諾契約	Q 9 どこが管理運営をしているのですか？	A 9 バイオフィーストインキマークは印刷インキ工業連合会が策定した環境マークです。印刷インキ工業連合会が管理運営しています。
	Q 10 バイオフィーストインキマークを印刷物に使用したい場合は、どうすればよいのですか？	A 10 印刷インキ工業連合会のHPから「（様式-10）バイオフィーストインキマーク商標使用許諾契約書」をご覧ください。契約内容等を十分確認し、了承いただいた上で、印刷インキ工業連合会にまず、①登録申し込みの意思をメール送信していただき、次いで②許諾契約書をダウンロードして必要事項をご記入後、社印捺印して郵送してください。印刷インキ工業連合会が社印捺印された契約書を受領し、ユーザー登録後、貴社登録番号及び「バイオフィーストインキマークデザインガイドライン」と印刷に必要な「オリジナルデータ」を2週間前後で配信します。
	Q 11 バイオフィーストインキマークの使用許諾契約は誰がするのですか？	A 11 使用インキの選択・決定・確認ができる印刷会社が主になると考えられます。ただしブランドオーナー、デザイン会社、印刷物発注者も可能です。その場合には印刷会社に使用許諾契約の内容の説明や貼付基準の遵守をお願いしてください。
	Q 12 バイオフィーストインキマーク貼付予定印刷物を外注しますが、外注先は印刷インキ工業連合会とマーク使用許諾契約を結んでいません。印刷物に貼付できますか？	A 12 バイオフィーストインキマークを印刷物に貼付するには、印刷物製作工程に関わるいずれかの会社（発注者や外注先）が印刷インキ工業連合会と使用許諾契約を結んでいる必要があります。この場合は発注者が使用許諾契約を結んでいれば貼付可能です。
	Q 13 バイオフィーストインキマークの使用期限はありますか？	A 13 バイオフィーストインキマークの使用権は一度取得すれば、それ以降は使用権を取得した方の責任のもとに、無期限でご使用いただけます。但し、使用許諾契約に違反してマークの不正使用が発覚した場合等には、使用許可の取り消しや会社名の公表等の措置を取らせていただくこともあります。
	Q 14 バイオフィーストインキマークを使用する際に費用は発生しますか？	A 14 いいえ、費用は発生しません。無償でご使用いただけます。
	Q 15 対象は何ですか？	A 15 グラビアインキおよびその印刷物です。
	Q 16 登録対象となるインキはどのようなものですか？	A 16 白インキ、メジウム、色インキ、金、銀、パール です。（A 2 5 に詳細を記載しています）
	Q 17 バイオフィーストインキマークが付けられるのはいつからですか？	A 17 原則として所定の様式での使用許諾契約を締結して以降バイオフィーストインキマークを使用することができます。但し、緊急の場合は印刷インキ工業連合会事務局に連絡してください。

## バイオファーストインキ・マーク制度（印刷物用） Q &amp; A

	質問事項	回答
運用 (印刷物)	Q 18 バイオファーストインキマーク貼付指定以外の印刷物ではトルエンを使用していますが、バイオファーストインキマーク貼付印刷物への影響はありますか？	A 18 いいえ、本制度ではバイオファーストインキマーク貼付指定以外の印刷物製作条件までは規定していません。 ただし、トルエン・キシレンのコンタミには注意してください。
	Q 19 印刷物が認定基準を満たしている事をどのように証明しますか？	A 19 印刷物での証明は難しいと考えます。印刷インキ工業連合会では「（様式-10）バイオファーストインキマーク使用許諾契約書（印刷物用）」の内容を順守していただけるものと考えます。
	Q 20 印刷物にバイオファーストインキマークを貼付する基準は？	A 20 バイオファーストインキマーク基準を満たしたインキのみで印刷し、かつ印刷時にトルエン・キシレンを使用していない場合に貼付可能です。
	Q 21 トルエン、キシレン不使用についての基準は？	A 21 印刷時のインキにトルエン・キシレンを意図的添加しないことです。 尚、含トルエン洗浄に使用したインキ循環用配管等に残ったトルエン・キシレンは、規制の対象外とします。
	Q 22 バイオファーストインキマークの表記サイズやカラーについて制限がありますか？	A 22 推奨する最小使用サイズは幅6mmです。基本カラーはC55/Y100のグリーンです。特色使用の場合は特色100（バタ色）です。場合によっては白抜きも可です。詳細は「バイオファーストインキマークデザインガイドライン」を参照ください。
	Q 23 印刷物に使用する全てのインキがバイオファーストインキマーク適合品でなければ、印刷物にバイオファーストインキマークの使用はできないのですか？	A 23 はい、使用するインキの全てがバイオファーストインキマークであることが必要です。
	Q 24 インライン、オフラインで行われる表面加工を用いた印刷物にバイオファーストインキマークを使用する場合、表面加工剤等もバイオファーストインキマーク該当品を使用する必要がありますか？	A 24 印刷物にバイオファーストインキマークを使用する場合、その対象はインキのみであり、表面加工は対象外です。従いまして、表面加工剤がバイオファーストインキマークタイプでなくても、印刷物にバイオファーストインキマークを使用することができます。表面加工には、印刷工程でのOPニス塗布、コーティング、ラミネート等、印刷後のオフラインでのコーティング、プレスコート、ラミネート等があります。印刷物からはどの工程での表面加工なのかの判別が困難であること、表面加工剤にはインキメーカー以外の製品（コーティングニス、ラミネートフィルム等）も混在していること、画像形成・印刷工程以外でのバイオファーストインキマークの印刷（貼付）が難しいことなどから、必須要件対象はインキのみとしています。
	Q 25 複数のインキメーカーのインキを使用している場合はどうなりますか？	A 25 使用されているインキ全てがバイオファーストインキマーク認定インキであれば、印刷物にマークを貼付することができます。
	Q 26 ラミネート、ノンラミネートで基準は変わらないのですか？	A 26 変わりません。 印刷物によっては厳しい条件かもしれませんが、環境負荷低減のためにバイオファーストインキに準拠したインキの使用と、印刷時のトルエン・キシレンの不使用を統一基準としました。
	Q 27 ニスや接着剤の使用に関する規定はありますか？	A 27 いいえ、ありません。ニスや接着剤は対象外です。本制度はインキと印刷時のトルエン・キシレン不使用を対象としています。
Q 28 パッケージが外装と内装に分かれている場合、内装にバイオファーストインキマークを使用していたら外装にバイオファーストインキマークを貼付できますか？	A 28 いいえ、貼付できません。外装にもバイオファーストインキを使用している必要があります。バイオファーストインキを使用した対象印刷物にのみマークを貼付できます。個包装がある外装のみにバイオファーストインキを使用した場合は、バイオファーストインキマークの下に「外装」と表示してください。	
Q 29 既に他の環境マークを印刷物に貼付していますが、バイオファーストインキマークは他の環境マークと同時に貼付できますか？	A 29 はい、バイオファーストインキマークは他の環境マークと同時に使用できます。 ただし、マークの最小サイズや配色などは「デザインガイドライン」に沿っていただく必要があります。	